

重点整備地区の内、令和 5 年度に見直しを行う地区について（案）

令和 4 年度第 1 回堺市バリアフリー化庁内推進検討会及び令和 4 年度第 1 回堺市バリアフリー化検討委員会において報告したとおり、令和 5 年度は、堺市交通バリアフリー基本構想における重点整備地区の一つである「南海高野線中百舌鳥駅・大阪メトロなかもず駅周辺地区」の評価・見直しを実施する予定です。

各委員の皆様からいただいた意見を基に整備項目や範囲等については、各関係部局や各事業管理者と調整の上、慎重に検討していく予定です。

1 令和 5 年度に評価・見直しを行う地区（予定）

■バリアフリー化設備の整備計画に合わせて、評価・見直しを行う重点整備地区

地区	理由
南海高野線中百舌鳥駅・大阪メトロなかもず駅周辺地区	<ul style="list-style-type: none"> ●両駅とも乗降客数が多く、特に大阪メトロなかもず駅に関しては、乗降客数が市内で最も多い。 ●南海高野線中百舌鳥駅において、可動式ホーム柵の整備計画があるため。

※可動式ホーム柵の設置に関しては、令和 4 年 8 月 24 日付け南海電気鉄道株式会社・泉北高速鉄道株式会社のプレス資料（資料 4 -2）を参照。

【参考】

「バリアフリー法に基づく基本方針における次期目標について（最終とりまとめ）（令和２年１１月）」のうち、本市の各重点整備地区の評価・見直し等に関連するもの

	項目	国の目標（おおむね５年間）
鉄軌道駅	段差の解消	3,000 人以上/日の施設及び基本構想の生活関連施設に位置付けられた 2,000 人以上/日の施設を原則 100%
	視覚障害者誘導用ブロック	
	案内設備	
	障害者用トイレ	
	ホームドア・可動式ホーム柵	駅やホームの構造・利用実態、駅周辺エリアの状況などを勘案し、優先度が高いホームでの整備を加速化することを目指し、全体で 3,000 番線うち、10 万人/日以上駅は 800 番線
道路	重点整備地区内の主要な生活関連経路を構成する道路	約 70%
都市公園	園路及び広場	規模の大きい概ね 2ha 以上の都市公園を約 70%
	駐車場	
	便所	
路外駐車場	特定路外駐車場	約 75%
建築物	2,000 ㎡以上の特別特定建築物	約 67% ※公立小学校等については、文科省において目標を定める。（現時点で未定）
信号機	主要な生活関連経路を構成する道路に設置されている信号機等	原則 100%
	音響機能付加信号機	主要な生活関連経路を構成する道路のうち、道路又は交通の状況に応じ必要な部分に設置されている信号機については原則 100%
	エスコートゾーン	

※目標：国が省令により定めるそれぞれの移動等円滑化基準を満たす整備が完了している割合